



## 2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上場会社名 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6090 URL <https://humanmetabolome.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CFO (氏名) 大畑 恭宏  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長兼CFO (氏名) 大畑 恭宏 TEL 03-3551-2180  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年6月期第1四半期の連結業績（2024年7月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	274	16.5	△5	—	△14	—	△35	—
2024年6月期第1四半期	235	△10.4	△30	—	△30	—	△38	—

(注) 1. 包括利益 2025年6月期第1四半期 △41百万円 (—%) 2024年6月期第1四半期 △37百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第1四半期	△5.99	—
2024年6月期第1四半期	△6.47	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第1四半期	2,292	1,812	76.9
2024年6月期	2,603	1,946	72.7

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 1,763百万円 2024年6月期 1,892百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年6月期	—	—	—	—	—
2025年6月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	11.5	260	18.1	280	16.0	280	15.1	47.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年6月期1Q	5,915,733株	2024年6月期	5,915,733株
② 期末自己株式数	2025年6月期1Q	144株	2024年6月期	144株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年6月期1Q	5,915,589株	2024年6月期1Q	5,907,031株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社の決算補足説明資料は、決算発表後速やかにTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	9
3. 補足情報 .....	10
生産、受注販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられて、景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながらウクライナ情勢の長期化や中東地域での地政学的リスク、また資源高及び人手不足の継続によるインフレ圧力等、内外経済が下振れするリスクがあることから、先行き不透明な状況が続くことが見込まれます。

当社グループが属するライフサイエンス業界においては、新型コロナウイルス感染症を発端とした感染症対策に加え、免疫力向上等の感染症予防を促進するための機能性表示食品開発等、健康管理へのニーズの高まりを受けた研究開発の増加傾向が継続しています。

このような状況の中、当社グループでは高感度網羅解析サービスの営業活動を精力的に行うことで先端研究開発支援事業、機能性素材開発包括支援サービスを中心とするヘルスケア・ソリューション事業の受注拡大を図りました。また研究開発においては、高感度網羅解析の新サービス開発、「バイオものづくり」生産性向上支援のための研究開発に集中して取り組みました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、274,168千円（前年同期比16.5%増）と増収となり、加えて収益性の高い製品・サービスの売上が増加したことにより、売上総利益は154,599千円（前年同期比26.6%増）と増加いたしました。

営業損失は5,061千円（前年同期は30,728千円の営業損失）、為替差損の計上により経常損失は14,737千円（前年同期は30,626千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は35,424千円（前年同期は38,200千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

#### ① 先端研究開発支援事業

当事業セグメントにおいては、国内では高感度網羅解析サービスが堅調に推移しました。アカデミア分野の売上が前倒受注により前連結会計年度に比べ増加しましたが、化学分野では案件受注時期の変動により前連結会計年度に比べ減少となりました。一方、欧米ではアカデミア分野が大きく減少したことが、地域全体での売上減となりました。

この結果、セグメント全体での売上高は197,833千円（前年同期比10.6%減）となりました。また「バイオものづくり」生産性向上支援サービスの研究開発に集中投資を行った結果、セグメント費用が増加したため、全社費用配賦後セグメント損失は15,129千円（前年同期は3,900千円のセグメント利益）となりました。

#### ② ヘルスケア・ソリューション事業

当事業セグメントにおいては、機能性素材開発支援サービスの新規受注獲得に注力いたしました。本サービスの受注・売上が大幅に増加しました。

この結果、売上高は76,334千円（前年同期比445.9%増）となりました。先端研究開発支援事業分野に研究開発投資をシフトした結果、セグメント費用が大きく減少し、全社費用配賦後セグメント利益10,068千円（前年同期は34,629千円のセグメント損失）を計上することができました。

### （2）財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### （流動資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,770,509千円となり、前連結会計年度末に比べ325,118千円減少しました。これは、賞与支給、未払金の支払い、未払消費税等の納付及び剰余金配当の支払い、フェルメクテス株式会社（以下フェルメクテス社）との資本業務提携契約に基づく第三者割当増資引受等により現金及び預金が323,582千円減少したこと等によるものであります。

##### （固定資産）

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は521,587千円となり、前連結会計年度末に比べ13,814千円増加しました。これは契約期間が満了となったことでリース資産が58,533千円減少しましたが、最新の測定機器の導入に伴い工具、器具及び備品が10,314千円増加、フェルメクテス社の第三者割当による新株14,000株を引受した結果、投資有価証券が49,980千円増加したこと等によるものであります。

##### （流動負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は458,187千円となり、前連結会計年度末に比べ174,570千円減少しました。これは未払金が159,197千円、賞与の支給により賞与引当金が63,087千円減少したこと等によるものであります。

（固定負債）

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は21,212千円となり、前連結会計年度末に比べ2,718千円減少しました。これは、リース債務が2,724千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,812,698千円となり、前連結会計年度末に比べ134,014千円減少しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失35,424千円の計上、配当金の支払い88,733千円等により、利益剰余金が124,157千円減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、例年第3四半期連結会計期間に収益が偏る傾向にありますが、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、予想の範囲内で推移しております。また、当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通しにつきましても、現在のところ重要な変更事項はありません。そのため、通期の業績予想につきましては、2024年8月9日公表から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,788,506	1,464,924
売掛金	232,721	200,264
商品	11,116	26,249
仕掛品	18,522	26,584
原材料及び貯蔵品	7,352	6,405
その他	41,965	50,120
貸倒引当金	△4,558	△4,039
流動資産合計	2,095,627	1,770,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	68,719	68,719
工具、器具及び備品	603,229	613,544
リース資産	191,342	132,808
建設仮勘定	95,278	95,278
減価償却累計額	△626,692	△588,859
有形固定資産合計	331,878	321,492
無形固定資産	17,476	16,310
投資その他の資産		
投資有価証券	7,000	56,980
繰延税金資産	146,234	121,851
その他	5,183	4,953
投資その他の資産合計	158,417	183,784
固定資産合計	507,773	521,587
資産合計	2,603,401	2,292,097
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	15,038	28,638
短期借入金	200,000	200,000
リース債務	14,959	12,629
未払金	187,910	28,713
未払法人税等	26,233	2,982
賞与引当金	86,351	23,264
その他	102,264	161,959
流動負債合計	632,757	458,187
固定負債		
リース債務	11,344	8,620
資産除去債務	12,585	12,591
固定負債合計	23,930	21,212
負債合計	656,688	479,399

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,487,719	1,487,719
資本剰余金	6,118	6,118
利益剰余金	417,317	293,159
自己株式	△167	△167
株主資本合計	1,910,988	1,786,830
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△18,026	△23,650
その他の包括利益累計額合計	△18,026	△23,650
新株予約権	53,750	49,518
純資産合計	1,946,713	1,812,698
負債純資産合計	2,603,401	2,292,097

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上高	235,241	274,168
売上原価	113,100	119,568
売上総利益	122,140	154,599
販売費及び一般管理費	152,869	159,661
営業損失(△)	△30,728	△5,061
営業外収益		
受取利息及び配当金	7	152
為替差益	545	—
その他	29	—
営業外収益合計	583	152
営業外費用		
支払利息	481	632
為替差損	—	9,191
その他	—	4
営業外費用合計	481	9,828
経常損失(△)	△30,626	△14,737
特別利益		
新株予約権戻入益	18,690	4,232
特別利益合計	18,690	4,232
特別損失		
減損損失	634	—
特別損失合計	634	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△12,571	△10,505
法人税、住民税及び事業税	506	536
法人税等調整額	25,122	24,382
法人税等合計	25,629	24,918
四半期純損失(△)	△38,200	△35,424
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△38,200	△35,424



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期純損失(△)	△38,200	△35,424
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,102	△5,624
その他の包括利益合計	1,102	△5,624
四半期包括利益	△37,098	△41,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△37,098	△41,049
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	18,563千円	20,798千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	先端研究開発支援事業	ヘルスケア・ソリューション事業	計
売上高			
日本	178,939	13,983	192,922
アジアパシフィック	10,561	—	10,561
欧米	31,756	—	31,756
顧客との契約から生じる収益	221,257	13,983	235,241
外部顧客への売上高	221,257	13,983	235,241
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	221,257	13,983	235,241
セグメント利益又はセグメント損失(△)	3,900	△34,629	△30,728

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計額は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	先端研究開発支援事業	ヘルスケア・ソリューション事業	計
売上高			
日本	180,243	76,334	256,577
アジアパシフィック	3,993	—	3,993
欧米	13,597	—	13,597
顧客との契約から生じる収益	197,833	76,334	274,168
外部顧客への売上高	197,833	76,334	274,168
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	197,833	76,334	274,168
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△15,129	10,068	△5,061

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計額は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

生産、受注販売の状況

#### ① 生産実績

生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	
	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	44	24.8
合計	44	24.8

(注) 1. 上記の金額は、先端研究開発支援事業のうち、試薬キットに係る部分を記載しております。  
2. その他先端研究開発支援事業、ヘルスケア・ソリューション事業については、業務の性質上生産として把握することが困難であるため記載しておりません。

#### ② 仕入実績

仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	
	仕入高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	16,120	100.0
合計	16,120	100.0

(注) 1. 上記の金額は、先端研究開発支援事業のうち、限外ろ過フィルターに係る部分を記載しております。  
2. その他先端研究開発支援事業、ヘルスケア・ソリューション事業については、業務の性質上仕入として把握することが困難であるため記載しておりません。

#### ③ 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	261,550	136.0	552,244	135.4
ヘルスケア・ ソリューション事業	119,693	103.6	126,096	118.0
合計	381,243	123.8	678,340	131.8

#### ④ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	
	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	197,833	89.4
ヘルスケア・ ソリューション事業	76,334	545.9
合計	274,168	116.5